

秋田を学ぶ・秋田ふるさと講座

『あきたの昔ばなし』

聞いたことある!?

～ 笑い話や

しつけ話 ～



講演スケジュール



令和5年9月30日(土)

14:00～15:30(受付:13:30～)

仁井田コミュニティセンターにて

開催!!

見たい人、聞きたい人は

◇対象

子どもから一般の方

～ご家族でどうぞ!～

◇申込締切

開催予定日の一週間前の土曜日まで
締切以降はお問い合わせください。

◇資料代: 一人100円

申込・問い合わせ先

地域マイスター やどめ 事務局

TEL: 090-2990-8569

※不通の際は、当団体スタッフの個人電話の連絡
をお待ち頂くか、お時間を空けてお掛け直してください。

HP:

<http://akitacitytiikimaisutayadome.web.fc2.com>

下記QRコードからもお申し込みOK!



聞かせてえな～
見せてえな～
おもしろ～



参加される方は、事前の申し込みをお願いいたします。
会場内では、検温とマスクの着用の協力をお願いします。

今後の開催予定

ウラ面へ→

今年度の今後の講座スケジュール

年 月 日	場 所
令和5年11月25日	中央市民サービスセンター（予定）

講座では、こんなお話が聞けるよ！

掲載しているお話は、あくまでも一例となっております。

講座では、違うお話も沢山聞けますよー！

『三枚のお札』のあらすじ

やまでら こそう おしろう ねが
ある山寺のやんちゃな小僧が、和尚さんをお願いして

やま くりひろ い もら
山へ栗拾いに行かせて貰うこととなった。

おしろう やまんば で つか ふだ さんまい
和尚さんは、山姥が出たら使うようにとお札を三枚出

こそう わた こそう やま くりひろ むちゆう
して小僧に渡す。小僧は山で栗拾いに夢中になって、す

ひ く ころぼそ おも
っかり日が暮れてしまった。心細く思っているところへ、

ひとり ばあ あらわ ばあ こそう ひろ くり
一人のお婆さんが現れた。お婆さんは、小僧の拾った栗

ゆ いえ よ
を茹でてやるといい、家に呼んだ。

ばあ やまんば き こそう しょうべん
お婆さんが山姥だと気づいた小僧は小便がしたいと

い やまんば に なわ べんじょ い
言うと、山姥は逃げられないように縄をつけて便所に行か

こそう なわ と ふだ じぶん み が へんじ
せた。小僧は縄を解き、お札を自分の身代わりに返事を

めい べんじょ まど に だ
するように命じて、便所の窓から逃げ出す。

き お やまんば にまいめ ふだ おおみず
それに気づき追いかける山姥に、二枚目のお札で大水

だ やまんば なが やまんば おおみず ぜんぶの
を出し、山姥を流そうとするも、山姥は大水を全部飲み

こ さんまいめ ふだ こんど ひ うみ だ
込んでしまった。三枚目のお札で今度は火の海を出す

やまんば さき の こ おおみず は だ ひ け
が、山姥は先ほど飲み込んだ大水を吐き出して火を消し

てしまう。

こそう てら つ やまんば
ようやく小僧がお寺にたどり着いたときは、山姥はすぐ

ちか お おしろう と あ
近くまで追ってきていた。しかし和尚さんはなかなか戸を開

こそう と あ
けてくれない。小僧はやつとのもので戸を開けてもらい、

へ や なか かく やまんば おしろう こそう
部屋の中に隠れる。山姥がやってきて和尚さんに小僧を

たず おしろう じぶん わざくら か
どこにやったかと訪ねると、和尚は自分と技比べをして勝

おし やまんば まめつぶ おお
ったら教えてやるといい、山姥を豆粒ほどの大きさにする

もち た
と餅でくるんで食べてしまった。